



ながはた
長畑ひろのり News



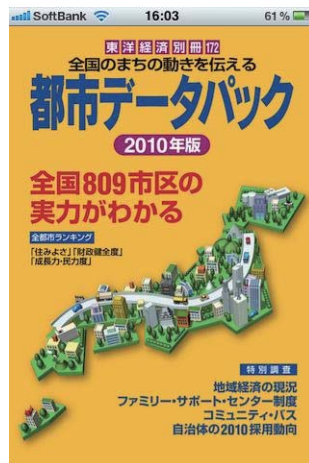
ご意見は次の e メールアドレスへ sky@nagahata.jp phone : 072-878-3205
 公式HP & ブログは次のURLへ http://nagahata.jp fax : 072-877-1194

こんにちは、市政報告です！

JR忍ヶ丘駅も四条畷駅も、大きな声で挨拶活動をされる方が増えてきました。私も5年程駅頭での活動をしています。が、これほど多くなったのは初めてです。しかし、どういふ状況になろうとも、私の駅頭での活動は、今まで同様、挨拶だけではなく毎月発行する市政報告チラシの配布を行っていますので、宜しくお願い致します。

「四條畷市の統計データ」について

東洋経済新報社から「都市データパック2010年版」が、昨年6月21日に発売されましたが、価格が6300円とあまりにも高価で購入を躊躇していました。しかし、今年1月24日にiPhone版が900円と言う安価で発売されましたので購入しました。その中の各指標から、全国809市区における本市の順位を示します。



面積	： 738位	18.74 km ²
人口	： 476位	57,095人
人口増加率	： 197位	0.5%
世帯数	： 454位	22,832世帯
人口1人当たりの		
地方税収額	： 137位	17万円
事業者数	： 603位	1,972事業所
上場企業本社数	： 181位	1社
人口1人当たりの		
小売業年間販売額	： 759位	57.8万円
従業者1人当たりの		
製造品出荷額等	： 484位	2,376.30万円
大型小売店店舗数	： 669位	5店
完全失業率	： 654位	7%
納税義務者1人当たりの		
課税対象所得	： 163位	332.2万円

持家世帯比率	： 546位	65.3%
1世帯当たりの		
住宅延べ床面積	： 686位	80.7m ²
1m ² 当たりの		
住宅地地価	： 77位	1,428万円
1世帯当たりの		
乗用車保有台数	： 706位	0.85台 (軽自動車含)
住みよさランキング	： 93位	

以上が統計データからの順位ですが、最後の住みよさランキングが809市区のうち本市が93位とは驚きです。この住みよさランキングの主な順位は以下の通りです。

1位	みよし市 (愛知県)	2位	日進市 (愛知県)
3位	成田市 (千葉県)	4位	鳥栖市 (佐賀県)
5位	印西市 (千葉県)	6位	守谷市 (茨城県)
46位	生駒市 (奈良県)		
47位	大阪狭山市	58位	箕面市
91位	茨木市	93位	四條畷市
184位	枚方市	228位	交野市
350位	大東市	363位	守口市
413位	寝屋川市	632位	門真市

上位は愛知県と千葉県が多く、隣の生駒市も46位と優秀です。また、本市は全国で93位、府下でも4位となり近隣7市(大東、寝屋川、交野、枚方、守口、門真)の中ではトップです。しかし、市民の皆さんは本市が住みよいの実感があるでしょうか？私は感じる事ができませんし、皆さんも同じではないでしょうか。この順位と実情との違いについては行政も見直して頂きたいと思えます。

「イオンモール測量作業」について

イオンモール株式会社 開発本部 中部・近畿開発部より地権者あてに測量作業についてのお知らせが2月にありました。内容については次の通りです(必要部分のみ抜粋)。

作業内容	： 現況測量 (敷地の形状、道路、田等の高さの計測)
	： 用地確定測量 (地権者立会いの上、境界の測量調査)
作業期間	： 現況測量 (平成23年2月中旬~4月、約3ヶ月)
	： 用地確定測量 (平成23年4月~6月、約3ヶ月)

いよいよ見える形で動き出しました。

「無料ソフトの提案」について

今年1月22日の産経新聞夕刊に、自治体のコスト削減策が載っていました。

内容(記事一部抜粋)は「自治体がパソコンで使用する有料ソフトを、インターネット上で配布されている無料ソフトに切り替える動きが広がっている。不況で税収減に悩む自治体にとって手っ取り早いコスト削減策で、・・・オフィス(通常版)は新たに購入すると6万円近くかかり、定期的

に使用権の更新料も必要だが、オープンオフィスを導入すれば、すべて無料になる。福島県会津若松市では・・・5年間で1500万円のコストダウンを見込んでいる。・・・大阪府箕面市でも教職員の約400台のパソコンや、授業で子供が使う千台を超えるパソコンにオープンオフィスを採用。教員用パソコンは基本ソフト(OS)も有料のウィンドウズから無料のリナックス系ソフトに切り替えた。同府八尾市ではオープンオフィスを試験的に使用している。・・・職員数が多い都道府県や政令指定都市でも山形県、横浜市などで導入の動きがある。・・・オープンオフィスのデータ形式は国際標準企画に適合している。公的文書のデジタルデータが増えていく中、長期保存という面からも問題はない。導入拡大の流れは今後も進んでいくだろう・・・」

この記事が出る2年前、既に私は平成21年の3月議会で同じ内容を提案しています。以下、上記の新聞記事と重なる内容の部分もありますが、議会における私の発言の一部を抜粋して記します。

「人口13万人の会津若松市は、マイクロソフト社のオフィスソフトであるExcelやWord、PowerPointと互換性がそこそこある無料ソフトを使い、職員の残業時間が増えることもなく5年間で約1500万円のコスト削減を見込んでいる点。また、市民から文書を受け取るにしても、市民が有料のソフトを購入しなくても無料のソフトでやりとりができるので、市民サービスにもつながる点・・・田中市長のコスト削減も一定成果を上げていますが、これ以上求めますと、職員に無理ばかりを強いることになり、市民サービスの低下を招きかねません。となりますと、今後一層の経費削減を目指すのであれば、絞るばかりの後ろ向き

産経新聞

自治体がパソコンで使用する有料ソフトを、インターネット上で配布されている無料ソフトに切り替える動きが広がっている。不況で税収減に悩む自治体にとって手っ取り早いコスト削減策で、導入を後押しする企業関係者からも「無料ソフトの機

り切り替え

自治体コスト減らせ
オフィス(通常版)は新たに購入すると6万円近くかかり、定期的使用権の更新料も必要だが、オープンオフィスを導入すれば、すべて無料になる。
同市では対外的なデータのやりとりにも備え一部のパソコンにオフィス

私が昨年夏まで議員をしていた頃、四條畷市役所内ではフロッピーしか使えない何世代も前のパソコンが沢山現役で活躍していたのには驚きました。経費削減は一定理解できるのですが、USBも繋げずCD-Rを使ってデータのやり取りすら出来ない悲惨なIT環境には、時間の無駄以外の何ものでもない、非効率にもほどがあると憤りを覚えたものです。

それもようやく昨年末頃から順次パソコンの入れ替えが行われ、今年に入りようやくどの部署も最新のパソコンに変わりました。

しかし、先に私が書いた無料ソフトによるコスト削減の提案(新聞記事も同じ)を、この機会に行わなければならないにもかかわらず、一切受け入れられることはありませんでした。せっかくのチャンスに残念で仕方ありません。皆様から頂いた税金を大切に使う提案だったので。

自由な発想シリーズ ④

「市民オリンピック(案)」について

議員でない一市民としての、事業費も考えない自由な意見を書くのも今回で4回目となりました。まだ書き足りませんが、シリーズは今回が最後となります。お付き合い下さい。

市民体育祭。私が最初にかかわったのは30代の頃だったでしょうか。当時は地区対抗で行われていました。しかし、各地区の人数の差や、友達同士が同じ学校でありながら地区が別と言うことで戦うのも私としては違和感がありました。

しかし、各地区の事情(参加者が少ない等)があり、地区対抗の形は無くなり、今はスポーツ振興推進委員会が中心となって運営しています。

10年ほど前、私がPTA会長の頃、懇親会の席上で、市民体育祭について議論されたことが良くありました。私は、その頃から地区対抗には違和感がある、小学校や中学校の校区を基本として運営するのが良いと言いつけています。

各学校の各学年から、一番足の速い児童や生徒を選出し、校区代表として競う。当然、私学の子どもの参加方法も考慮しなければなりません。優勝した子どもは、たとえば四條畷市内にある全ての小学校6年生の中で一番足が速かった、など一生の思い出になるのではないのでしょうか。

また、幼稚園、高校、大学、青年、壮年の部なども校区単位で出場して頂く。同時にパラリンピックも開催できるように。競技は、きっちり記録として残し、実際のオリンピックの記録と比べれば、より質の高いものになるのではないのでしょうか。応援する側も校区対校となりますと、市民はもちろん、他市在住の教職員も一緒になった今までと違った楽しい体育祭になると思います。

「市民体育祭」改め「市民オリンピック」、出場者も観客も一緒になって楽しめる、そんな祭りになればと思います。